

仕様書：別表第1

No	大分類	中分類	機能名	機能詳細
1	共通	サービス提供環境	動作環境（利用者側）	利用者（本サービスの利用者として想定される、児童生徒並びにその保護者及び参画団体をいう。以下同じ。）のPC（Windows/Mac/ChromeOS）、スマートフォン及びタブレット（iOS/Android）で正常に動作すること。
2	共通	サービス提供環境	動作環境（管理者側）	管理者（本サービスの管理者として想定される、本市教職員、運営管理業務受託事業者等をいう。以下同じ。）のPC（Windows/ChromeOS）で正常に動作すること。
3	共通	サービス提供環境	動作環境（共通）	利用者側及び管理者側の動作環境は、原則として、各OSの開発事業者がサポート対象としているもののすべてを対象とすること。
4	共通	サービス提供環境	動作環境（共通）	本サービスのリリース直後や進級・進学タイミングは多数の利用者が見込まれるため、それを考慮し安定した動作環境を提供すること。 現時点で想定される付与アカウントの概数は以下のとおりである。 ①児童生徒 … 約22,000アカウント ②保護者 … 約20,000アカウント ③参画団体 … 約600アカウント
5	共通	サービス提供環境	実装形態（共通）	Webブラウザで一切の操作が完結するWebアプリとすること。
6	共通	サービス提供環境	ブラウザ	Chrome、Safari等の一般的なWebブラウザで正常に動作すること。
7	共通	サービス提供環境	ネットワーク	インターネットで動作すること。
8	共通	サービス提供環境	ネットワーク	インターネット上の通信経路においては暗号化を行うこと。
9	共通	サービス提供環境	データ管理	利用者の環境において、スマートフォンの故障時や機種変更時におけるデータ引継ぎの配慮がされていること。
10	共通	デザイン・操作性	画面デザイン	表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインであること。直感的に視認し操作に結び付けられるなど、利用者及び管理者双方にとって、わかりやすい画面レイアウトであること。
11	共通	デザイン・操作性	操作性	操作性や操作手順に配慮された設計であること。また、特別な技術等なしに、容易に画面操作等ができること。
12	共通	デザイン・操作性	アクセシビリティ	アクセシビリティに配慮したデザインであること。
13	共通	デザイン・操作性	レスポンスデザイン	レスポンスデザインの最適化を行うこと。
14	共通	継続的な改善	UI/UXの改善等	1年に1回程度、利用者の操作性や利便性を高めるアップデートを実施すること。
15	共通	システム間連携	市民ポータルとの連携	本市では、姫路市民向けのポータルアプリ（スーパーアプリ）の構築を構想中であり、構築を行う場合は、当該アプリで本人確認等を実施した上で、SSO連携により本サービスへ接続させることを想定している。開発にあたっては、これらの構想・想定を考慮した拡張性の高い設計とすること。
16	共通	アカウント管理	アカウント種別	アカウントの種類は以下の4種類とし、種別ごとに異なる権限を付与できること。 ①児童生徒用アカウント ②保護者用アカウント ③参画団体用アカウント ④管理者用アカウント ※以下、①～③を総称して「利用者側アカウント」という。
17	共通	アカウント管理	児童生徒用/保護者用アカウントのログイン方法	児童生徒用アカウント及び保護者用アカウントは、以下の方法によるログイン及び新規登録に対応すること。 ①ID・パスワードによるログイン ②Googleアカウントによるソーシャルログイン（教育委員会が配布する学習用/保護者用Googleアカウントの利用を想定） ③Apple IDによるソーシャルログイン
18	共通	アカウント管理	参画団体用アカウントのログイン方法	参画団体用アカウントは、ID・パスワードによるログイン及び新規登録に対応すること。 なお、新規登録は、管理者の操作によるものとする。 ※管理者がアカウントを発行し、各参画団体へ配布する運用を想定
19	共通	アカウント管理	管理者用アカウントのログイン方法	管理者用アカウントは、ID・パスワードによるログイン及び新規登録に対応すること。その際、メールアドレス認証など、複数の認証方法を組み合わせることで厳格なアクセス制御を行うこと。 なお、新規登録は、システム管理者（No.58参照）の操作によるものとする。
20	共通	アカウント管理	ログインフロー等の設計	ログイン及び新規登録のフローや操作を求められるタイミング等について、UI/UXを考慮したログイン設計とすること。
21	共通	アカウント管理	アカウントの引継ぎ	教育委員会配布の学習用Googleアカウント又は保護者用Googleアカウントにより作成された児童生徒用/保護者用アカウントの情報やマイページに紐づく情報等は、利用者自身が、自ら登録・設定したアカウント（私用のメールアドレスやGoogleアカウント等を利用したアカウント）へ容易に引き継ぐことができること。 ※教育委員会配布のGoogleアカウントは、原則として中学校卒業後に削除されることから、引き続き本サービスを利用するためにアカウントの引継ぎが必要と想定している。
22	共通	アカウント管理	アカウントの紐づけ	児童生徒用アカウント及び保護者用アカウント間の紐づけを行い、管理できること。紐づけの登録・削除等の操作は、保護者が保護者アカウントにおいて行うことを想定している。 紐づけに係る操作手順の指定はないが、確実かつ円滑に紐づけが行えるような方法を提案すること。
23	共通	アカウント管理	アカウント紐づけの解除	紐づけられた児童生徒用アカウント及び保護者用アカウントの紐づけを解除できること。解除操作は、保護者の変更など様々な家庭環境の変化を考慮した対応ができること。
24	共通	アカウント管理	複数アカウントの紐づけ	1つの保護者用アカウントに対して複数の児童生徒用アカウントの紐づけができ、紐づけられた児童生徒用アカウントごとに表示・アクセスする情報の切替えが可能であること。

25	共通	アカウント管理	アカウントの再設定	利用者側アカウントについて、ID・パスワードによるログインの場合に、ID又はパスワードが不明なときは、利用者自らがメールアドレスの認証等により、当該情報の再設定を行うことができること。ただし、参画団体用アカウントについては、管理者のみが再設定を行うことができるよう制御できること。
26	利用者機能	利用者共通機能	マイページの表示	アカウントごとに専用マイページ機能を有し、ログインが可能であること。
27	利用者機能	利用者共通機能	団体等の検索・一覧表示	登録されている団体・活動・イベント等を検索し、検索結果を一覧表示できること。検索は情報提供元（参画団体または管理者）が設定するタグや分類（No.50,52,64,65に示す登録情報をいう）による絞り込み・キーワード検索・あいまい検索に対応できること。
28	利用者機能	利用者共通機能	地図による検索結果表示	任意の場所や現在地を設定し、その周辺に活動拠点がある団体等を地図上で表示できること。
29	利用者機能	利用者共通機能	団体等のお気に入り登録及びその表示	任意の団体・活動・イベント等を選択し、児童生徒用アカウント及び保護者用アカウントに対してお気に入り登録ができること。お気に入り登録された団体・活動・イベント等はマイページで一覧表示でき、一覧から、各団体等の詳細ページに遷移できること。
30	利用者機能	利用者共通機能	人気団体等の一覧表示	全体的に閲覧数・利用者が多い団体・活動・イベント等の一覧表示ができること。
31	利用者機能	利用者共通機能	お知らせ表示	トップページに、事務局からのお知らせ欄を有し、管理者等が配信したお知らせタイトルを表示できること。 タイトルをタップすると、その詳細ページに遷移できること。
32	利用者機能	利用者共通機能	広告表示	トップページやマイページに、バナー広告を表示できること。広告は、本サービスの操作に支障をきたさないよう、表示場所や大きさを工夫すること。
33	利用者機能	児童生徒用アカウント機能	基本情報の登録	マイページ内で自身の基本情報（氏名、年齢（生年月日）、性別、学年、住所、校区、連絡先、興味など）を登録できること。
34	利用者機能	児童生徒用アカウント機能	マイページにおける活動履歴の表示	マイページ内で自身の過去の活動履歴（団体・活動・イベント等の名称、内容、日時、場所等）を時系列で表示できること。また、活動履歴の絞り込みや検索も可能であること。当該活動履歴は長期にわたって閲覧できる状態とし、新たな学びや能力開発、ボランティアや地域貢献活動へ接続するための基礎情報として自ら活用することを想定している。
35	利用者機能	児童生徒用アカウント機能	マイページにおける申し込み状況の表示	紐づけられた保護者用アカウントで操作された団体・活動・イベント等への申込状況をマイページ内で確認できること。 保護者用アカウントからの情報連携は即時である必要はないが、タイムラグを最小限とするよう努めること。
36	利用者機能	児童生徒用アカウント機能	マイページにおける活動予定の表示	マイページ内で自身の活動予定（保護者用アカウントから申し込んだ団体・活動・イベント等の名称、内容、日時、場所等）を時系列で表示できること。また、活動予定の絞り込みや検索も可能であること。
37	利用者機能	児童生徒用アカウント機能	団体・活動・イベント等のレコメンド機能	マイページにログインした状態で行った過去の操作（活動状況、検索・閲覧等）や事前に登録した基本情報に基づき、個人ごとに最適化された団体・活動・イベント等の情報をレコメンドできること。
38	利用者機能	児童生徒用アカウント機能	申し込み機能の制限	児童生徒用アカウントでは、団体等への連絡や申込が行えないように制御すること。
39	利用者機能	児童生徒用アカウント機能	退会	退会（アカウントの廃止）の操作が可能であること。退会操作の確定前に、当該アカウントに紐づく情報が削除され復元できない旨のアラートを表示する等、誤認識による操作や誤操作を防ぐための機構を備えること。

40	利用者機能	保護者用アカウント機能	基本情報の登録	マイページ内で自身の基本情報（氏名、自身に紐づけた児童生徒との関係、連絡先、校区など）を登録できること。
41	利用者機能	保護者用アカウント機能	児童生徒用アカウントとの連携	紐づけた児童生徒用アカウント側で操作されたお気に入り登録の状況をマイページ内で確認できること。 児童生徒用アカウントからの情報連携は即時である必要はないが、タイムラグを最小限とするよう努めること。
42	利用者機能	保護者用アカウント機能	児童生徒用アカウントとの連携	紐づけた児童生徒用アカウントの活動履歴及び活動予定をマイページ内で確認できること。
43	利用者機能	保護者用アカウント機能	メッセージ送信	参加する団体・活動・イベント等の運営側にメッセージ（質問・要望事項等）を送信できること。 また、運営側からの返信があれば、登録メールアドレスにその旨メールが送信されるとともに、返信内容をマイページ内で確認できること。
44	利用者機能	保護者用アカウント機能	体験入部・見学予約	正式な参加申込の前段階として、体験や見学の予約申込を行えること。 その際、希望日時はカレンダーから直接保護者が選択できるなど、ユーザーの負担省力化に配慮されたものとする。 申し込んだ内容は、運営側へ共有されること。
45	利用者機能	保護者用アカウント機能	申込機能	団体・活動・イベント等への参加申込ができること。その際、氏名や住所などはアカウント情報から引用し自動入力させるなど、ユーザーの負担省力化に配慮されたものとする。 申し込んだ内容は、運営側へ共有されること。
46	利用者機能	保護者用アカウント機能	申込時のメッセージ表示機能	申込フローへ進む前に、当該団体が市直営クラブである姫カックラブか左記以外の団体に依拠して、任意のメッセージを表示できること（表示しないようにすることも可能であること）。また、スポーツ安全保険未加入団体への申込についても、アラートが表示されること。 ※「姫カックラブ」かそれ以外かに依拠して、利用者の申込フローや留意事項が異なるため、それらの案内を行うことを想定している。
47	利用者機能	保護者用アカウント機能	退会	退会（アカウントの廃止）の操作が可能であること。退会操作の確定前に、当該アカウントに紐づく情報が削除され復元できない旨のアラートを表示する等、誤認識による操作や誤操作を防ぐための機構を備えること。
48	利用者機能	参画団体用アカウント	専用ページのログイン	管理者側から発行されたユーザーID等でログインできること。
49	利用者機能	参画団体用アカウント	基本情報の登録	マイページ内で自団体の基本情報（団体名、代表者名、連絡先、活動内容、活動場所、活動日時など）を登録できること。
50	利用者機能	参画団体用アカウント	専用ページの編集	団体紹介ページを有し、自団体の基礎的な情報や自団体が実施する活動・イベント等に関する情報（ジャンル（スポーツ/文化など）、種目（競技名など）、活動地域、活動時間、活動内容、活動実績、指導者資格、会費などの費用、公式HP/SNSアカウント、活動風景画像/動画、属性タグ等）を登録・修正し、公開できること。事前にマイページで登録された基本情報と重複する情報を引用するなど、登録の負担を最小限とするよう工夫すること。 なお、活動・イベント等の情報は、同時に複数登録し、公開できること。
51	利用者機能	参画団体用アカウント機能	体験入部・見学予約情報の編集及び表示	体験入部・見学予約に関する情報を登録し、団体紹介ページで公開できること。 利用者が予約申込しやすいうように、体験や見学が可能な日時をカレンダー形式で登録でき、あわせて公開できること。
52	利用者機能	参画団体用アカウント機能	スポーツ安全保険加入状況の編集及び表示	スポーツ安全保険の加入状況を登録できること。登録した内容は、団体紹介ページで「加入証明バッジ」として表示できること。
53	利用者機能	参画団体用アカウント機能	事故・怪我報告（初報）機能	活動中に事故やトラブルが発生した際、マイページを通じて、現場の指導者が即座に事務局（管理者）へ状況報告（写真・位置情報含む）を行えること。
54	利用者機能	参画団体用アカウント	メッセージ等の送受信	保護者からのメッセージ（質問・要望事項等）並びに参加申込及び体験入部・見学予約申込が受信でき、これらに対する返信メッセージの送信ができること。
55	利用者機能	参画団体用アカウント	申込の一覧表示及び当否決定	保護者からの参加申込及び体験入部・見学予約申込の状況を一覧で確認できること。申込の当否は、一覧上のチェックボックス等で登録・管理でき、登録した当否を当該保護者へ通知できること。
56	利用者機能	参画団体用アカウント	参加状況管理	参加や体験入部・見学の受入が確定した児童生徒について、当日の参加状況（出欠等）を管理し、活動履歴として当該児童生徒に係る児童生徒用アカウントに反映できること。
57	利用者機能	参画団体用アカウント機能	退会の制限	参画団体自身による退会（アカウントの廃止）の操作を制限できること。 ※参画団体の退会は、No.25のとおり、管理者が操作することを想定している。
58	管理者機能	管理者用アカウント機能	管理者用アカウントの種別	管理者アカウントは、以下の種類を登録できること。 ①システム管理者：本システムに関するすべての設定を変更できる権限を有する者 ②一般管理者：システム管理者が設定した範囲内で管理権限を有する者
59	管理者機能	管理者用アカウント機能	アカウント制御	ログインにより、システム管理者及び一般管理者を識別し、権限を制御できること。
60	管理者機能	管理者用アカウント機能	利用者情報の管理	利用者側アカウントの情報が管理でき、職権による利用者側アカウントの新規登録、登録された情報の修正・削除及び退会処理ができること。
61	管理者機能	管理者用アカウント機能	利用者情報の一括登録	利用者側アカウントの新規登録について、CSVファイルのインポート等による一括登録に対応できること。
62	管理者機能	管理者用アカウント機能	管理者情報の管理	システム管理者に係る管理者アカウントにおいて、各管理者アカウントの情報が管理でき、管理者アカウントの新規登録、登録された情報の修正・削除及び一般管理者に係る管理者アカウントに付与する権限の設定ができること。
63	管理者機能	管理者用アカウント機能	団体紹介ページの管理	団体紹介ページに登録された情報が管理でき、職権による掲載情報の修正・削除ができること。

64	管理者機能	管理者用アカウント機能	参画団体の安全性等の可視化	参画団体について、子ども性暴力防止法（いわゆる日本版DBS）に基づく子ども家庭庁の認定状況を登録・更新でき、団体紹介ページから当該団体の状況を確認できること。 登録・更新にあたっては、CSVファイルのインポート等による一括登録に対応できること。
65	管理者機能	管理者用アカウント機能	セーフガードバッジ（仮称）付与	指導ライセンス、安全講習受講歴等の基準をクリアした団体（審査は市がシステム外で行う想定）にデジタルバッジを付与し、その内容を団体紹介ページに表示できること。 バッジの登録・更新にあたっては、CSVファイルのインポート等による一括登録に対応できること。
66	管理者機能	管理者用アカウント機能	緊急情報等の配信	利用者側アカウントへ情報を一括配信できること。配信対象者は、全ユーザーへの配信、アカウント種別や属性等による絞り込み配信等、柔軟に設定できること。 ※気象警報や天災等による活動制限、参画団体個別の注意事項連絡等の配信を想定している。
67	管理者機能	管理者用アカウント機能	バナー広告の登録	利用者のトップページやマイページに表示するバナー広告の内容を登録・編集できること。
68	管理者機能	データ利活用・マーケティング	データ収集・分析	マーケティングや学びに関する企画立案等に活用するため、GoogleAnalytics等のアクセス解析ツールを活用し、以下のデータの収集及び分析ができること。 ・属性別登録ユーザー数 ・平均セッション時間/閲覧ページ数 ・お気に入り登録数 ・掲載団体数/活動・イベント数 ・総検索回数 ・総コンバージョン数/コンバージョン率 ・アクティブユーザー数（MAU/WAU/DAU） ・リピート率 ・保護者・児童生徒の紐づけ率
69	管理者機能	データ利活用・マーケティング	ダッシュボード機能	参考資料「UI/UXガイドライン」に記載のKPIダッシュボード機能を具備していることが望ましい。
70	セキュリティ要件	セキュリティ	基本要件	不正アクセス、不正プログラム等に対するセキュリティ対策を実施すること。
71	セキュリティ要件	セキュリティ	基本要件	システム管理に使用するツール等に対して適切なアクセス権を設定し、操作者を限定すること。
72	セキュリティ要件	セキュリティ	基本要件	本サービスの提供に必要なサーバ、ストレージ、ネットワーク機器等は、国内のデータセンターに設置又は国内リージョンのIaaS/PaaS等を利用すること。
73	セキュリティ要件	セキュリティ	不正利用防止	アカウントの乗っ取り行為等の不正利用が発生しないよう適切な対策を講じること。